

バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 8 月 31 日

作成者：(財)日本システム開発研究所

 <p>木くずを利用した炭化ボード</p>	【施設名称】 木質系廃棄物リサイクル施設
	【事業主体】 アイオーティカーボン株式会社
	【所在地】 富山県富山市
	【運転開始年】 平成 15 年（2003 年）
原材料および利用量	木質系廃棄物：10,900t / 年
生産物（種類）	木炭ボード（建築内装用機能建材）、床下調湿炭、土壌改良資材等
利用方法	木炭ボードを畳床に組み込んだ「おわら畳」等生活環境改善商品を開発し販売
導入目的・経緯	家屋解体等の特定建設資材や伐採木、ダム流木等以前なら焼却していた木質系廃棄物を再資源化し社会に還元することを目的に、木炭製品として再利用すること経路を構築
設備仕様	破砕機、磁選機、低温炭化装置、高温炭化装置、炭化ボード製造装置等
稼働状況	
経済性関連データ	ゴミゼロ型地域社会形成推進施設整備事業 初期投資額：約 11 億円（国庫補助：50%、市補助：1%、残り自己負担）
導入効果	木炭ボードの製造という特許を生かしたユニークな製品の製造、さらに木炭という環境改善に利する商品を多種開発できた
運営上の課題	操業能力にまだ余力があることから、現在の取扱量を拡大する必要がある
備考・参考資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ H18 年度 農林水産省農村振興局長賞受賞 ・ バイオマス情報ヘッドクォーター